

★拠点やまとの役割

条例9条に市民等がその運営を担うとあるように、市民活動センターは開館以来、市民の手で運営されてきました。

その意義は同じ市民の立場で、開かれた機動力のある自由な動きが取れることです。市民のさまざまな課題をキャッチし、共育(ともい)の視点をもって課題解決につなげます。

楽しいこと、困ったこと、やりたいこと、やってみたいこと、なんでもセンターに持ってきてください。一人ひとりの想いを実現するために、“あの手この手”の作戦会議を開きましょう。

協働事業でスタート

あの手この手で



このマークには“手と手を組んで問題解決しよう”というメッセージが込められています。手と手の間の S は「solution(解決)」の S。

★市の役割

1. センターの運営に係る施設を提供します。
2. 市民活動及び協働事業に関する情報を提供します。
3. センターの運営に係る費用を負担します。
4. 対話による情報交換を日常的に行い、相互理解を深めながら対等な関係で連携します。
5. センターを市職員の新しい公共の創造に関する研修の場として活用します。

**平成 21 年度の協働事業提案募集をしています。相談日はニュースレター、HPでお知らせします。
お問い合わせ、ご相談は大和市市民活動課と大和市民活動センター(拠点やまと)まで。**

協働事業提案制度の流れ

- ◆協働事業等提案募集 4/15(水)～5/15(金)
直接持参または郵送、FAX、市の HP のいずれかの方法で市民活動課へ提出する。
- ◆説明会開催 4/22(水)14:00～16:00
保健福祉センター1階ホールにて、提案制度の内容や提案募集に関する説明を行う。
- ◆事前相談は随時市民活動課及び市民活動センターで受付ける。
- ◆協働事業等提案発表会 6/13(土)
勤労福祉会館にて、提案者から事業内容とともに熱い想いを発表する。
- ◆意見交換会 7/11(土)
話し合われた協働事業等提案について、市民の意見を聞く。
- ◆検討結果報告会を8月下旬に行う。
*詳しくは「広報やまと」4/15号をご覧ください。

拠点やまとスタッフ

市民力充実に向け「協働の拠点」の一員として市民を朗らかに迎え応えられる力をつけていきたい。(浅見正明)

やっぱり人間が好き！と思えるイキイキとした活動や、ワクワクする人との出会いを期待しています。(石川美恵子)

「センター」に行くたびに、大イチョウの木を見上げる。この大和の地に堂々と根を張る姿。教えられません。(小杉皓男)

今年度は「あの手この手で考えて、あの手この手で楽しもう」大和市民活動センターに繋がるみんなで実現したいな。(櫻井貞代)

このメンバーで運営していきます

今年ではできるだけ多くの登録団体の活動の現場にお邪魔したいと思っています。イベントのお知らせをお待ちしています。(関根孝子)

新しい春を迎え、仕事を始めた頃のような新鮮な気持ちで業務に取り組んでいきたいと思っています。(中山みゆき)

地域活動、市民活動に関わる団体との交流をより深め、住民参加のまちづくりが継続できる環境を目指したい。(松村 襄)

手を挙げて今期から楽しい仲間に入りました。運営委員・スタッフ・登録団体・サポーターの経験を活かしてセンターPRに努めます。(望月則男)

市役所市民活動課職員



この度皆様と働かせていただくことになった市川と申します。頑張りますので宜しくお願いいたします。(市川 晋)

4月から運営に参加します。シンボルツリーの大きいちょうのように市民活動が広がるお役に立てればと思っています。(村山真弓)



「そこに行けば何かがある」魅力ある市民活動センターを共に育てていきましょう。(山本春美)

市民活動課2年目を迎え、新たな気持ちで市民活動に取り組んでいきます。よろしくお祈りします。(湯沢 博)



*市役所市民活動課の「センター」担当の職員4人は似顔絵で紹介しています。(絵:望月則男さん) 拠点やまとスタッフには「センター」で直接会って、顔と名前を一致させてください。

今年度も「センター」は、やります。こんなこと、あんなこと

毎月イベント＝連続共育(ともい)セミナー

今年度も毎月テーマを決めてセミナーを開催します。

4/29(水・祝)14:00～16:00

テーマは「市民活動センターのきのう・きょう・あした PART 3」です。よりよいセンター運営に知恵と力を発揮して、共に育ち合いましょう。ぜひご参加を。

これから取り上げてほしいテーマがありましたら、事務局まで連絡してください。

夏休み子ども企画

宿題やったり、工作したり、センタースタッフと高校生ボランティアが夏休みの子どもたちと交流。やりたいことがあったらセンターに集まって！どんなことが実現するか、楽しみです。

まだまだ続きます、FM やまと出演

大和市民活動センターだより「やまとっこ☆みつけた」

5月から第1、第3、第5火曜日(隔週)の放送になります。時間は9:05～10:00となります。

「イベントがあるからFMやまとに出演して広報したい」

「自分たちの活動や想いを知ってほしい」

「仲間をふやしたい」など、FM やまと出演のチャンスです。

出演希望を受け付けています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

大和市民活動センターTEL:046-260-2586

中高校生ボランティア体験講座「このゆびとまれ！」

大和市民活動センターは以下のメニューで参加します。

- ・FMラジオ製作
 - ・サウンド・テーブルテニスクラブでのボランティア
 - ・知的障害児との交流会
 - ・「しんちゃんハウス」子育て支援ボランティア
- ★中高校生を受け入れてくれる団体、グループがありましたら、センター事務局まで連絡ください。



第4回市民活動団体交流まつり

カッコフェスタ'09で盛り上がりましょう！

今年どんなテーマで盛り上がりましょうか。

実行委員会に参加して、企画の段階から想いをかたちにしましょう。

お祭り好きの人、集まって。

カッコちゃんも待っています。



カッコちゃん
(カッコフェスタのキャラクター)

いつも新鮮な情報を、ホームページにUP

“採れたて新鮮情報”を、ホームページに掲載、10日を置かず更新していきます。

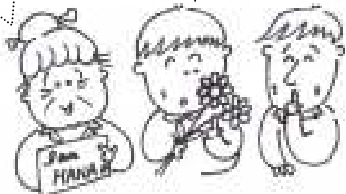
新 URL www.kyodounokyoten.com

連続共育セミナー第⑱回を3/28(土)に開催しました。

わたしは「はな」

これは「はな」

これも「はな」



テーマ:「やさしい日本語」を知っていますか?

～みんなに伝えるための“やさしいことば”を考える～

ゲスト:樋口由美子さん(逗子災害ボランティアネットワーク
ボランティアコーディネーター)

8年前より医療通訳をして多文化共生社会の実現に向けて活動している方です。

外国人には聞き上手になり、やすうけあいはダメ!

互いの存在を尊重し、話が伝わったかを確認することが大切。

学んだこと

(浅見記)

外国籍住民の置かれている状況は言葉・文化や習慣・制度の壁と気持ちの壁を持っている。

接する日本人の心構えは“できること、できないこと”をキチンと理解してもらおう。相手ニーズを掘り起こし解決するコミュニケーション力を働かす。

お得情報!

5月から毎週水曜日午前中。「センター」企画＝「実践編集ミニ塾」を開催します

市民活動にとっていかに宣伝媒体が大きなウェイトをもつか、今更論を待ちません。

その宣伝のツールはいろいろありますが、その原点となる「紙」媒体を主に例に取り上げ、「これは役立つ、すぐ実行」という日々の活動に役立つことを狙いに「実践編集ミニ塾」を開始します。講師は[拠点やまと]メンバーの小杉皓男さん。

第1回目は、5月6日(水)午前中。

「明朝体とゴシック体～文字のもつメッセージ性～」その1
3回にわたって文字や文字組みについて、学び、
4回目からは「写真～そのウソ・ホント～」というタイトルで、
印刷物における「写真」を考えます。

★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★

★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★

第 67 回 3/24(火)～生活基盤は家計簿から ～
 <相模友の会>

私たち会員はとても家庭を大切に思っています。自分たちの生活の中から生まれた疑問や工夫したいこと、思いなどを報告し、学びあっています。家庭の経済を健全にするために家計簿をつけ、限られた収入の中で工夫することや、必要以上に使わないことが大事である、などの勉強をします。毎年、実体験に基づいて「家事・家計講習会」を開催しています。これは会員でなくても参加できます。次世代を担う子どもたちが健やかに育ってほしいと強く思いながら、活動しています。

第 68 回 3/31(火)～部活からボランティア活動へ～
 <柏木学園高等学校短歌・書道部の生徒>

短歌・書道部はその名の通り、短歌を作ったり、書を書いたりする部活です。その活動に巾を広げるために詩吟の稽古やボランティア活動に参加しています。デイサービスなどで、詩吟を吟じると、真剣に聴き入り涙を流してくださるお年寄りもいます。そんなお年寄りを見て僕たちが感動します。ボランティア活動をするたびに、いろいろな人との出会いがあり、交流が深まり、さわやかな気持ちになります。これからもお年寄りだけではなく、障害者、幼児たちに関するボランティア活動もやりたいです。

* 5 月から隔週の火曜日放送になり、時間は 9:05～10:00 になります。

ラジオを聴いたら感想を FAX、メールで[FMやまと]へ送って！
 FAX :046-265-2777
 E-mail :morning@fmyamato.co.jp

第 69 回 4/7(火)～家族や地域の交流の場～
 <デイ南林間なんてん>

住み慣れた地域に長く住み続けたい。そんな思いを実現するために「大和に NPO のデイサービスを作りたい」と呼びかけ、賛同者から出資金を集めて 2005 年 1 月からサービスを開始しました。現在 75 名のメンバーの中の 15 名がワークシェアをしながら、8 人～9 人のお年寄りのケアをしています。「高齢者対応体操」「嚥下体操」などを取り入れ、その方にあった対応を心がけています。今ではお年寄りの支援を通して、家族や地域の交流の場となっています。

第 70 回 4/14(火)～研ぎ澄まされた感覚が…～
 <サウンド・テーブルテニスクラブ>

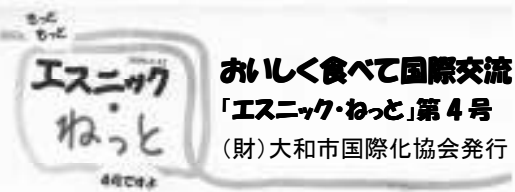
サウンド・テーブルテニスとは、視覚障害者の卓球です。ボールの中に小さい鈴が 4 個入っていて、卓球台の上を転がして行きます。練習をしながら機敏性が身に付き、身体機能の訓練にもなります。ともしれば家に引きこもりがちになる視覚障害者が、サウンド・テーブルテニスと出会い、明るい雰囲気の中で健康作りと仲間との親睦をはかっています。メンバーの高橋さんは 4 年連続全日本チャンピオンで、5 連覇をめざして特訓中です。もっと多くの人に私たちが理解し協力してお互いに楽しめたらと思っています。

<これからの出演団体>

- 第 71 回 4/21(火)桜ヶ丘町おこし実行委員会
- 第 72 回 4/28(火)ヒロシマから平和を考える会
- 第 73 回 5/ 5(火)「このゆびとまれ！」の参加者
- 第 74 回 5/19(火)ひよこの会

苗木を持っていつて植える

★やまとっ☆みつけた★ やまとっ☆みつけた★ やまとっ☆みつけた★ やまとっ☆みつけた★ やまとっ☆みつけた★ やまとっ☆みつけた★



エスニックな人のエスニックネットワークを拡げるフリーペーパー。「センター」にもあります) 地図を見ながら何を食べようかと、相談するところから楽しみが広がります。ペルー、テキサス&メキシカン、タイ、シンガポール、インド・バンガラディシュと、それぞれの国を味わって、そこから生まれる人と人の関係をぜひ、大切にしてほしいです。 * お得情報もあります。見逃さないで！

知ってますか？「だれでも広場」
 「だれでも掲示板」

大和市役所正面入り口の左側に以前は噴水がありましたが、現在は「だれでも広場」「だれでも掲示板」として市民が利用できるようになりました。市民活動をおおぜいの人にアピールするパフォーマンスの場として活用しましょう。利用方法は市役所管財課までお問い合わせください。
 大和市役所管財課:046-260-5311



「エス」を聞いて、「わー、ステキ」と、うれしくなりました。世界中に桜が植えられて、桜が平和の象徴になることを願っています。
 (石川美恵子)

編集後記

「壁」を取
 躰した。
 櫻は日本にとりよりも、日本人によく似合う。と思っていたら、「ベルリン」

* 今号の用紙は、芽吹きの季節の若草色をえらびました。

「あの手 この手」第 27 号 発行日・2009 年 4 月 20 日 発行・大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館・月～土 9:00～18:00> TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
 〒242-0021 大和中央1-5-1 e-mail:yamato@ar.wakwak.com
 URL: www.kyodounokyoten.com (←新しくなりました)